

~~~~~  
**第 2 8 回ママさんバレーボール南房総さざ波大会競技規則**  
~~~~~

1. コート 9人制バレーボールの大きさとする。(長さ18メートル・幅9メートル)
2. ネット 2m5cmとする。
3. ボール 4号検定球とする。(カラーボール使用)
4. チーム チームは9名の競技者よりなり、そのうち1名は主将であることを要する。交替競技者の数は6名以内とする。チームは監督、コーチ及びマネージャー各1名をおくことができる。
監督、コーチ、マネージャー及び交替競技者はコート外の定められた場所に位置する。ただし、交替競技者はウォーミングアップをする目的で、一時ベンチを離れることができる。
5. 競技者
 - ① 競技者のユニフォームには、胸に高さ8cm、背に15cm、文字幅2cmで、(原則として)1～15の番号をつける。
また、主将はユニフォーム前面の確認できるところに長さ8cm、幅1.5cmのマークをつける。
 - ② 主将が交替競技者として、コートより退く場合は、代理の主将を定め、主審に届け出なければならない。一度退いた主将が出場する場合には、再び主将となる。
 - ③ 監督は競技者を兼ねることができる。ただしこの結果、競技者及び交替競技者の数が本条の規定以上になることは許されない。
 - ④ 監督が競技者としてコート内にある間は監督としての権限を失う。
 - ⑤ 競技者の交替は、1セットにつき6回まで要求することができる。先発選手は、1セットにつき1回だけ交代してコートを離れることができるが、コートに戻る場合は自らの交代選手と交代しなければならない。また、交代選手も1セットにつき1回だけ先発選手と交代して試合に出ることができる。
〔交替例〕 ・ 7⇒10⇒7、8⇒11⇒8、9⇒12⇒9
・ 6⇒10⇒6、7⇒11⇒7、8⇒12、9⇒13
・ 5⇒10⇒5、6⇒11、7⇒12、8⇒13、9⇒14
(1～9を先発選手とし、他を交代選手とする)
 - ⑥ 競技者の数が、8人以下になったとき、退場又は失格を含め理由の如何に係わらず、そのセット又は試合は没収される。
 - ⑦ 独身者で23歳以上30歳未満の選手は腕に腕章をつける。
6. 競技方法 コートはセット毎に交替する。ただし最終セットにおいては、いずれかのチームが11点を先取した時、自動的にコートを交替する。しかし、サービスは交替時の状態のまま続行する。
コートの交替が規定された時期に行われなくて進行したときは、気づいた時点で交替する。その場合、得点はそのまま有効とする。

7. 試合間の練習

公式練習の時間はそれぞれ3分間とする。ただし両チーム合同で6分間でもよい。

8. セット開始前の整列

整列は、サービスオーダー順で並ぶこと。(ラインズマンがオーダーを確認するため)

9. セットの得点

先に21点を得たチームをそのセットの勝者とする。両チームが各々、20点を得たのちは2点を勝ち越したチームをそのセットの勝者とする。(ただし、最高23点をもってそのセットを終了する。)

10. セット数 1ゲーム(試合)のセット数は3セットとし、2セットを先取したチームを勝者とする。

11. 第1セットにおけるコート及びサービス権の選択

両チームの主将は試合の開始に先立ちコートを選ぶか最初のサービス権を取るかについてトスを行う。トスに勝った主将はそのいずれか一方を優先的に選択することができる。(試合前、主審・副審立会いのもと、コートにて行う。)

12. サービス サーバーは1回失敗しても、更にもう一度続けて試みることができる。


主審がサービス許可の吹笛後、8秒以内にサービスを行わないときは、「サービスの失敗」として取り扱う。

13. 休息のためのタイムアウト

監督または主将は、ボールがデッドのとき、レフリー又はアンパイアに対し、1セットに2回だけ休息のためのタイムアウトを要求することができる。ただし、第1サーブと第2サーブの間には要求できない。このタイムアウトは30秒とする。

14. セット間のタイムアウト

試合中のセット間に3分間のタイムアウトがとれる。

15. その他規則は、日本バレーボール協会9人制ルールに従う。